



# Chubutsu Glocal Times

Vol.7  
2020.6.1  
発行

## 幅広い経験を積んだ日々

研修後、苗木工場（苗木津戸工場）に着任した原が担当したのは、トップケーシング。クリーンヒーター上部にある操作ボタンの基盤をつける仕事だ。需要時期が限定される製品のため、組立業務がない1〜3月には、他の部署を手伝っていたと振り返る。

「発泡ポリエチレンシートや被覆銅管の製造、検品などであちこちに行っていました」。

柿野工場ではチューブの接続や箱詰めを行うなど、短期間のうちに場所を変えながら様々な業務を担当。その都度、知識や技術を習得する難しさに加え、仕事を教わる気苦労もあったという。会社

の規模が大きくなるにつれ、手伝いに行って初めて話をする社員も多くなってきたからだ。

それでもこの12年間の積み重ねは、対応できる業務の幅を広げただけでなく、自身の内面の成長にもつながったと感じている。

「人生は一度きり。いろいろな経験をさせてもらい、ありがたいと思います」。

## 仲間に支えられた日々

トップケーシングの閑散期に、中央物産のほぼすべての製品に関わった原。忘れられないのは、銅管第1班の手伝いだ。メンバーの仕事の速さに圧倒され、何とかついていこうと奮闘したものの、気ばかり焦った。チューブが切れたり、銅管が飛び出たり、うまくいかずに落ち込む日も多かったという。

必要なナットが見当たらずに自分で探し出した結果、異なるものを取り付けてしまったこともある。

「間違いに気づいて慌てていると、メンバーが全員で検品し、手直しをしてくれました。誰一人嫌な顔をせず、チームの責任だと私をかばってくれたのです」。

その後も、作業が遅れると手助けをしてくれるなど、チームワークを大切にすメンターの優しさを感じる日々だった。

た。仲間に恵まれていた環境に今も感謝している。

## 最後の1年への思い

これまでを振り返って、一番の思い出は、入社した年の忘年会だ。組立班で『憧れのハワイ航路』の曲に合わせた歌やダンスを披露。工夫を凝らした手作りの衣装で、会場を盛り上げた。部署ごとに評価を競い、結果は見事優勝。

「ダンスの恥ずかしさが吹き飛ばさほど、おもしろくて楽しい時間でした」。

この頃、社員は約100名。全員と顔見知りだった。現在では社員も多くなり、環境は大きく変わったが、コミュニケーションを大切にすることで、当時の「温厚な雰囲気」を残していきたいと考えている。力を合わせて一つの業務に取り組む温かさの中で、自身も育てられたと思うからだ。

「現在の私の職場である化成品工場は、若い人が半数以上で成り立っています。私自身、失敗から多くの学びを得てここまでやってきました。失敗を恐れずいろいろな事に挑戦して、自分を磨いていってください。定年まで最後の1年、若い人たちに私の経験をお話することで、少しでも参考になればうれしく思います」。

「つらい気持ちになった日も、「辞めたら、また一からのスタートになる」と自



は ら こ と み  
**原 寿 美**

化成品事業部 製造課 加工第2班

# 「好

きな言葉は、『継続は力なり』です。そう語る原寿美

美が株式会社中央物産に入社したのは、1996年（平成8年）。新設されたばかりの組立班に配属され、以来12年間、三菱電機株式会社のクリーンヒーターを担当した。その後、化成品事業部に異動。現在は、製造課加工第2班で品揃え業務を行う原に、これまでの経験や仕事への思いを聞いた。

## ツツジに魅せられて

中央物産本社下の駐車場。ここにはかつて、「中央物産」の文字をかたどるように、たくさんツツジが植えられていたという。

「偶然目に留まって、素敵な会社だなと思いました」。

仕事を探していたため、ツツジで書かれた会社名が強く心に残った原。事業内容に興味を持ち、知り合いの社員を通じて採用予定を尋ねた。同じ頃、当時の苗木工場（苗木津戸工場）で新たに動き出していたのが、三菱電機製クリーンヒーターの部品組立だ。原はそのメンバーとして採用され、入社後すぐに三菱電機で1か月間の研修を受けた。

分に言い聞かせて前に進んできた。続けたからこそ得られたものがあると、今は実感している。

これからも原は仲間のために、存分に力を発揮していきたくらう。



## 企業情報

◆設立年：1954年6月  
◆年商：225億円

※2019年3月時点

# 原寿美さんへの メッセージ

加工第二班の市岡さんと篠原さんから、  
原さんへのメッセージをいただきました！

## ■第一印象

非常に明るくて、笑顔を絶やさない方だと思いました。現在は、ベテラン社員として若手社員を引っ張っていただける頼りがいのある方です。

## ■忘れられない思い出

2018年の年末から2019年の年始にかけて、取引先の会社からかなりの仕事を引き受けることとなりました。とにかく仕事が多く、夜中の12時を越えても作業する大変さでしたが、仕上げ担当の社員などみんなで一丸となり乗り越えました。その中でも寿美さんは率先して、周りの社員を引っ張って積極的に動いてくれたので、とても助かりました。

## ■原さんはどんな存在？

「先生」的な存在。20年以上の勤務によって色々なことを経験しているし、知っているからです。

## ■尊敬しているところ

自分の知識や技術を周りに分け隔てなく伝え、共有しているところです。

## ■原さんへのメッセージ

あと数年で定年だとは思いますが、定年されてもあと10年は会社に残ってください(笑)。一緒に働きましょう！

## ■第一印象

明るく元気な方という印象を受けました。仕事では一つひとつの作業に真面目に、そして厳しく取り組んでいます。

## ■忘れられない思い出

いつもよく笑い、親身になって話を聞いてくれるので一緒によく飲みに行きます！仕事の話に限らず、プライベートの話もすることもあります。

## ■原さんはどんな存在？

良き仲間であり、一緒にいると安心できる存在。私だけではなく、周りの方々もそう思っているはずです。

## ■尊敬しているところ

男女関係なく誰にでも平等に接しているところ。仕事を教えるときなど、しっかりと仕事に向き合う真摯な姿勢が印象的です。

## ■原さんへのメッセージ

いつまでも健康でいて、仲良くしましょう！これからもよろしくお願いします！



化成品事業部 製造課  
加工第2班  
しのはら ひとみ  
篠原 仁実さん

化成品事業部 製造課  
加工第2班 班長  
いちおか けいた  
市岡 慶太さん

From 配管材事業部 製造二課  
銅管第二班  
いぐち あきひろ  
井口 秋宏

To 総務経理部 次長  
はやし たつや  
林 達也

## message

あの時、叱ってくれて、ありがとうございました。昨年、仕事でストレスを抱えている時、お忙しい中、作業者の私の話を一生懸命聞いてくれましたね。10年前ぐらいの話もしながら、アドバイスをしていただき、時には叱ってくださったお陰で、今は銅管第二班で頑張っています。

From 化成品事業部 営業課  
はやし なみ  
林 那美

To 化成品事業部 営業課  
きえだ みきえ  
木枝 実紀枝

## message

木枝さんはわからないことや困ったことがあった時、とても丁寧に教えてくれます。忙しいと余裕がなくなってしまう私を、いつも気づいて助けてくれます。本当にありがとうございます。入社当初、仕事の流れをなかなか理解することが出来ずにいた私に「わかるまで何度でも質問してくださいいいからね」と声をかけてくださいました。質問するのを躊躇していた私にとって、それはとても嬉しい言葉でした。私も木枝さんのように人を気遣う言葉をかけられる人になれるように頑張りたいです。

Thank you

# ありがとうございます 伝えよう

多くの方が日頃から抱えているものの、  
なかなか面と向かっては言えない感謝の気持ち。  
今回はそんな「ありがとう」の言葉を  
皆様からいただきました。

From 総務経理部 経理課  
いとがわ くみこ  
糸魚川 久美子

To 総務経理部 総務課  
かち えみ  
可知 絵美

## message

私よりもうんと若いのに、いつも笑顔で明らかに接してくれてありがとう！かちえみちゃんの笑顔に癒されています。何かあっても、常に笑顔。誰とでも分け隔てなく接し、私がヘマをしてしまっても笑って過ごしてくれて、かちえみちゃんから学ぶ事はとても多いです。

From 総務経理部 経理課  
はら ななこ  
原 菜々子

To 総務経理部 経理課  
つかだ まい  
塚田 真衣

## message

仕事をうまく回すことができなくて落ち込んでいるときなどに、給湯室や更衣室などで声をかけてくださいました。入社してこの1年間あつという間でしたが、私のメンタルを支えてくれました！（真衣さんは無意識かもしれませんが…）また、会社だけでなく社外でも仲良くくださってありがとうございます！2人でご飯に行ったり、駐車場で1時間以上話し込んだりして、この1年で真衣さんとの思い出がたくさんできました！今年も一緒に出掛けられたら嬉しいです！これからも仲良くしてください！！